

## 平成19年度 京都市都市緑化推進功労者表彰 受賞者一覧

氏名・団体名 (活動場所)	活動内容	活動写真
<p>佐藤 清志 氏 (伏見区)</p>	<p>伏見区内の福祉施設において、ボランティアとして、豊かな経験と創意工夫により、施設周辺の緑化をはじめ、園芸サークル、屋上ガーデン育成の指導者として、精力的に活動されています。 この結果、福祉施設は、施設利用者や併設児童館の児童のみならず、来園者、隣接駅の乗降客、歩行者の目を楽しませるミニ緑化施設となりました。</p>	
<p>中京・花とみどりの会 (中京区)</p>	<p>中京区総合庁舎の屋上緑化の計画と管理、庁舎外構の植栽管理、堀川通の街路樹里親活動、緑化講習会、自然観察会、お茶会、幼稚園児の訪問受け入れなど、中京区役所を拠点として緑のボランティア活動を実施されています。 また、まちなかウォッチングやみどりのマップづくりなど、中京区まちなかの緑化推進事業に協力されています。</p>	
<p>久武 公一 氏 (下京区)</p>	<p>通りに面した自宅前の土地を、ちびっこ広場(壬生オアシスガーデン)として地域に開放されています。 広場には、近隣の方へ無償貸与されている花壇が12区画あり、まちなかにおいて、緑とふれあえる貴重な場所となっています。 また、広場における地域コミュニティの創生を目指して、テーブルとベンチを置き、気軽に集まっていだけるよう工夫されています。</p>	
<p>ローム株式会社 (右京区)</p>	<p>地域環境への貢献や快適な職場環境の実現に向けて、本社周辺の環境整備を実施されています。 具体的には、本社周辺に約300本の樹木を植え並木道をつくり、また公道(佐井通り)沿いの電線を地中化し、電柱を撤去するなど、美しい景観を形成されています。 その他、地元の名倉公園に水銀灯、時計台の寄付、植樹を実施するなど、民有地、公共施設の両方において、潤いと安らぎを与える緑化の推進に貢献されています。</p>	